

平成 25 年 6 月 24 日

各 位

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構
(略称 万防機構)
理事長 河上和雄

「万引防止啓発のための壁新聞」制作の目的

平素は当万防機構にご理解を賜り心より感謝申し上げます。

万防機構は設立 9 年目を迎えます。この間会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご支援とご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、万引防止啓発のための壁新聞が 6 月下旬より全国の中学校と信用金庫にご掲示いただけることとなりました。中学生のみならず、地域全体で万引対策への関心を高めていただければ幸甚に存じます。

中学生向けの壁新聞を制作した目的としては以下の通りです。

今回の第 8 回万引に関する全国青少年意識調査の 9 頁（万引に対する自分の考え）、前回の第 7 回万引に関する全国青少年意識調査の 10 頁（万引に関する友人の考えの推測）では、小学生から中学生になるにつれ、自己に対しても友人に対しても「万引は絶対やってはいけないこと」の回答率が 10%前後低くなります。思春期のこの時期だからこそ、「たかが万引」や「万引武勇伝」といったような誤った考えに染まらないよう、少年たちの心に『悪いことは悪い』を強く認識させる必要があるためです。デザインは、友人が友の万引を止めている場面となっておりますが、私には正義の自分が、横道に逸れようとしている弱い自分を諷めているようにも見えます。その両方が大切だと思います。

尚、各中学校様よりたくさんのご意見をいただいております。その一部を紹介致します。

- ・ 今回のような壁新聞の掲示には大いに協力し啓発に努めたいと考えております。理解を深めるために生徒用や保護者用の「万引防止の啓発リーフレット」があれば良いと思います。
- ・ 最近「欲しい」という気持ちより「スリルを楽しむ」傾向もあるようです。万引をしてしまったことで、私立高校への校長推薦を受けられない生徒が昨年おりました。自分の将来が大きく変わってしまうことをしっかり確認させたいです。
- ・ コンビニ、量販店、町内の掲示板等にも壁新聞を掲示し、地域全体に啓発してもらいたい。

結びに万引は多くのお店の利益を損ない、この社会の規範意識を奪う犯罪である。という認識をあらゆる方々と共有し、実行力のある施策を建議提言する所存です。所轄官庁はじめ関連諸団体様に於かれましては、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

以上